

(参考様式1)

企画提案書

(1) 業務実施方針

●記載のポイント

・国や本市の動向を踏まえ、子どもの貧困や「貧困の連鎖」の現状を防止するための必要な取り組みや支援を理解した上で、業務実施における方針をお示してください。

(2) 事業の企画・運営

①学習支援教室の開催について

●記載のポイント

・支援開始時の取組や参加継続に向けた支援方法について具体的にお示しく
ださい。また、安心して参加できる居場所としての工夫についてもご提案く
ださい。

②学習支援について

●記載のポイント

・学習への意識づけや学習習慣の定着に向けた支援、子どもの理解度に合わせた学力向上のための学習指導や高校受験対策、高校生への中退防止の取り組みについてお示してください。

③相談支援、生活支援、保護者への養育支援等について

●記載のポイント

・子どもに対する相談支援や日常生活習慣の形成、社会性の育成、進学や就労等個々の進路等に対する支援方法についてお示してください。また、保護者に対する養育に関する知識の情報提供や進路相談支援等の取り組みについてもお示してください。

④体験機会の提供について

●記載のポイント

・子どもの学習意欲を高め、社会性を育み、将来の進路選択に役立てることを目的とする観点から、体験機会の提供についてご提案ください。

⑤アセスメント・プランについて

●記載のポイント

- ・家庭の課題把握のためのアセスメント及び支援計画等の策定について、取り組み方法をお示してください。

⑥家庭における学習機会の提供について

●記載のポイント

- ・学習支援教室へ通えない子ども等への支援について、家庭における学習機会の提供方法をお示してください。

(3) 実施体制

①人員体制について

●記載のポイント

- ・別紙（任意様式）にて業務実施体制に示した、実施内容や運営方法に沿った人員の確保や、継続して確保できる体制についてお示しください。

②支援計画の進捗管理等について

●記載のポイント

- ・利用申込みからの個別支援スケジュール（想定）をお示してください。また、個々の支援計画に基づく取り組みや達成状況について、適切に進捗管理を行い、必要に応じて計画の見直しや変更等を行うための体制について、お示してください。

③業務スケジュールについて

●記載のポイント

・学習支援教室の開催及び体験機会等の提供スケジュール（仕様書に示した教室、日時、開催回数以外に独自の取り組みを行う場合も含む。）について別紙（任意様式）で示した上で、その内容及び工夫点について特記すべき点があれば記載してください。

④個人情報の取り扱いについて

●記載のポイント

・個人情報の取り扱いについての責任体制及びその対策・指導の徹底についての考えをお示してください。

⑤事業実績について

●記載のポイント

・事業実績（令和２年度～令和６年度）について別紙（様式第３号）に記載した上で、その内容について特記すべき点があれば記載してください。なお、業務の一部を第三者に再委託する場合は、再委託先の実績も記載してください。